

令和 6 年 度

宮城県後期高齢者医療広域連合
一般会計・特別会計
歳入歳出決算審査意見書

宮城県後期高齢者医療広域連合監査委員

宮 広 監 第 8 号
令和 7 年 6 月 2 7 日

宮城県後期高齢者医療広域連合長 伊藤 康志 殿

宮城県後期高齢者医療広域連合監査委員 土 井 一 朗
宮城県後期高齢者医療広域連合監査委員 木 村 和 彦



令和 6 年度決算審査意見書について

地方自治法第 2 9 2 条の規定において準用する同法第 2 3 3 条第 2 項の規定により、審査に付された令和 6 年度宮城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び特別会計の歳入歳出決算について、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
1	決算の総括	1
2	一般会計	2
(1)	概況	2
(2)	歳入	2
(3)	歳出	4
3	特別会計	5
(1)	概況	5
(2)	歳入	5
(3)	歳出	6
4	財産の状況	8
5	むすび	9
	参 考 資 料	11

凡 例

- 1 比率(%)は、原則として計数ごとに小数点第2位未満四捨五入とした。
したがって、構成比率の合計が100とならないことがある。
- 2 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
 - (1) 「—」: 該当数値のないもの
 - (2) 「0.00」: 該当数値はあるが、表示単位未満のもの

令和6年度宮城県後期高齢者医療広域連合
一般会計・特別会計歳入歳出決算に関する審査意見

第1 審査の対象

令和6年度 宮城県後期高齢者医療広域連合一般会計・特別会計歳入歳出決算

第2 審査の期間

令和7年6月11日から6月23日まで

第3 審査の方法

広域連合長から提出された「令和6年度一般会計・特別会計歳入歳出決算書」及びその附属書類について関係法令に準拠して調製されているかを確認し、それらの計数を会計管理者所管の諸帳票及び担当課から提出された決算資料等と照合するとともに、担当課長から説明を聴取し、さらに例月出納検査の結果を踏まえて実施した。

第4 審査の結果

審査に付された一般会計・特別会計歳入歳出決算書及び附属書類を審査した結果、いずれも関係法令に準拠して調製されており、それらの計数は関係諸帳簿と符合し正確であり、予算執行状況についても適正になされていると認めた。

決算の概要及び意見は、次に述べるとおりである。

1 決算の総括

一般会計・特別会計歳入歳出決算総括は、第1表に示すとおりである。

決算総額は歳入295,788,139,201円（一般会計1,330,255,580円、特別会計294,457,883,621円）、歳出291,316,550,211円（一般会計1,094,512,237円、特別会計290,222,037,974円）で差引残額は4,471,588,990円（一般会計235,743,343円、特別会計4,235,845,647円）となっている。

歳入の収入率は、予算額に対し100.42%（一般会計100.00%、特別会計100.42%）歳出の執行率は、予算額に対し98.90%（一般会計82.28%、特別会計98.98%）となっている。

第1表 一般会計・特別会計歳入歳出決算総括表

（単位：円、％）

会計別	区分	令和6年度 予算額 (A)	令和6年度 決算額 (B)	増減額 (B) - (A)	比率 (B) / (A)
一般会計	1 歳入	1,330,303,000	1,330,255,580	△ 47,420	100.00
	2 歳出	1,330,303,000	1,094,512,237	△ 235,790,763	82.28
	3 差引残額 (1-2)	0	235,743,343	—	—
特別会計	4 歳入	293,214,726,000	294,457,883,621	1,243,157,621	100.42
	5 歳出	293,214,726,000	290,222,037,974	△ 2,992,688,026	98.98
	6 差引残額 (4-5)	0	4,235,845,647	—	—
総計	7 歳入	294,545,029,000	295,788,139,201	1,243,110,201	100.42
	8 歳出	294,545,029,000	291,316,550,211	△ 3,228,478,789	98.90
	9 差引残額 (7-8)	0	4,471,588,990	—	—

2 一般会計

(1) 概況

一般会計の決算収支状況は、第2表に示すとおりである。

決算額は歳入 1,330,255,580 円（前年度比 5.77%増）、歳出 1,094,512,237 円（前年度比 5.74%減）で、差引残額は 235,743,343 円（前年度比 144.22%増）となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源がないため、実質収支額も同額で、235,743,343 円の黒字となっている。

第2表 一般会計決算収支状況

（単位：円、%）

区 分	令和6年度 決算額 (A)	令和5年度 決算額 (B)	増 減 額 (A) - (B)	対前年度 増 減 率
1 歳入	1,330,255,580	1,257,729,856	72,525,724	5.77
2 歳出	1,094,512,237	1,161,202,047	△ 66,689,810	△ 5.74
3 差引残額 (1-2)	235,743,343	96,527,809	139,215,534	144.22
4 翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	—
5 実質収支額 (3-4)	235,743,343	96,527,809	139,215,534	144.22

(2) 歳入

款別の歳入決算状況は、第3表に示すとおりである。

決算額は 1,330,255,580 円で、前年度の決算額と比較し、72,525,724 円（5.77%）の増となっている。

収入未済額は 0 円である。（参考資料 15 ページ参照）

第3表 款別歳入決算状況

（単位：円、%）

年度別 款別	令和6年度			令和5年度			増 減 額 (A) - (B)
	決算額 (A)	構成比	対前年度 増 減 率	決算額 (B)	構成比	対前年度 増 減 率	
1 分 担 金 及 び 負 担 金	722,987,000	54.35	9.33	661,310,000	52.58	2.14	61,677,000
2 財 産 収 入	30,207	0.00	1,729.62	1,651	0.00	△ 83.40	28,556
3 繰 入 金	510,130,000	38.35	△ 4.76	535,605,000	42.59	1,440.33	△ 25,475,000
4 繰 越 金	96,527,809	7.26	59.22	60,624,818	4.82	△ 22.23	35,902,991
5 諸 収 入	580,564	0.04	208.18	188,387	0.01	84.36	392,177
合 計	1,330,255,580	100.00	5.77	1,257,729,856	100.00	65.42	72,525,724

第1款 分担金及び負担金

市町村別の負担金状況は、第4表に示すとおりである。

決算額は722,987,000円で、前年度(661,310,000円)と比較し、61,677,000円(9.33%)の増となっている。

第4表 市町村別負担金状況

(単位：円、%)

市町村名	負担金額	構成比	市町村名	負担金額	構成比
仙台市	289,933,558	40.10	柴田町	12,903,254	1.78
石巻市	46,071,825	6.37	川崎町	4,743,055	0.66
塩竈市	19,036,458	2.63	丸森町	6,501,259	0.90
気仙沼市	23,075,582	3.19	亘理町	12,029,304	1.66
白石市	12,492,616	1.73	山元町	6,288,732	0.87
名取市	22,765,505	3.15	松島町	6,793,289	0.94
角田市	10,933,931	1.51	七ヶ浜町	7,467,939	1.03
多賀城市	18,944,490	2.62	利府町	11,231,503	1.55
岩沼市	14,120,302	1.95	大和町	9,256,558	1.28
登米市	25,773,087	3.56	大郷町	4,566,296	0.63
栗原市	24,239,272	3.35	大衡村	3,690,818	0.51
東松島市	13,475,923	1.86	色麻町	4,091,152	0.57
大崎市	38,882,306	5.38	加美町	9,250,496	1.28
富谷市	14,805,818	2.05	涌谷町	6,981,869	0.97
蔵王町	5,857,470	0.81	美里町	9,629,686	1.33
七ヶ宿町	2,570,152	0.36	女川町	4,259,639	0.59
大河原町	8,828,760	1.22	南三陸町	6,148,374	0.85
村田町	5,346,722	0.74	合計	722,987,000	100.00

第2款 財産収入

決算額は30,207円で、全て基金に係る預金利子となっている。

第3款 繰入金

決算額は510,130,000円で、前年度(535,605,000円)と比較し、25,475,000円(4.76%)の減となっている。

決算額の内訳は、特別会計繰出金(標準システム運用委託料等)及び予備費の財源とするための基金の取崩し分となっている。

第4款 繰越金

決算額は96,527,809円で、前年度の歳入歳出差引残額(96,527,809円)と同額となっている。

第5款 諸収入

決算額は580,564円で、内訳は、預金利子391,209円及び雑入189,355円となっている。

(参考資料15ページ参照)

(3) 歳出

款別の歳出決算状況は、第5表に示すとおりである。

決算額は1,094,512,237円で、執行率は82.28%となっている。前年度の決算額と比較し、66,689,810円(5.74%)の減となっており、執行率については、前年度(92.32%)より10.04ポイント下回っている。

不用額は(参考資料17ページ参照)235,790,763円で、前年度(96,581,953円)と比較し、139,208,810円(144.14%)の増となっている。不用額の生じた主なものは、民生費215,404,917円となっている。

第5表 款別歳出決算状況

(単位：円、%)

年度別 款別	令和6年度				令和5年度				増減額 (A)-(B)
	決算額 (A)	構成比	対前年度 増減率	予算額 に対する 比率	決算額 (B)	構成比	対前年度 増減率	予算額 に対する 比率	
1 議会費	2,311,513	0.21	1.19	78.54	2,284,441	0.20	△ 2.02	75.52	27,072
2 総務費	396,640,641	36.24	△ 51.12	97.60	811,387,877	69.87	141.52	96.92	△ 414,747,236
3 民生費	695,560,083	63.55	100.14	76.35	347,529,729	29.93	△ 3.84	85.26	348,030,354
4 予備費	0	0.00	—	0.00	0	0.00	—	0.00	0
合計	1,094,512,237	100.00	△ 5.74	82.28	1,161,202,047	100.00	65.96	92.32	△ 66,689,810

第1款 議会費

決算額は2,311,513円で、前年度と比較し、27,072円(1.19%)の増となっており、歳出に占める構成比は0.21%で、前年度(0.20%)と比較し、0.01ポイント上回っている。

不用額は631,487円である。(参考資料17ページ参照)

第2款 総務費

決算額は396,640,641円で、前年度と比較し、414,747,236円(51.12%)の減となっており、歳出に占める構成比は36.24%で、前年度(69.87%)と比較し、33.63ポイント下回っている。

不用額は9,754,359円である。(参考資料17ページ参照)

第3款 民生費

決算額は695,560,083円で、前年度(347,529,729円)と比較し、348,030,354円(100.14%)の増となっており、歳出に占める構成比は63.55%で、前年度(29.93%)と比較し、33.62ポイント上回っている。

決算額の内訳は、共通経費分として、全て特別会計へ繰り出している。

不用額は215,404,917円である。(参考資料17ページ参照)

第4款 予備費

予備費充用については0円である。

3 特別会計

(1) 概況

特別会計の決算収支状況は、第6表に示すとおりである。

決算額は歳入294,457,883,621円(前年度比3.66%増)、歳出290,222,037,974円(前年度比4.23%増)で、差引残額は4,235,845,647円(前年度比24.61%減)となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源がないため、実質収支額も同額で、4,235,845,647円の黒字となっている。

第6表 特別会計決算収支状況

(単位：円、%)

区 分	令和6年度 決算額 (A)	令和5年度 決算額 (B)	増 減 額 (A) - (B)	対前年度 増 減 率
1 歳入	294,457,883,621	284,066,152,952	10,391,730,669	3.66
2 歳出	290,222,037,974	278,447,290,671	11,774,747,303	4.23
3 差引残額 (1-2)	4,235,845,647	5,618,862,281	△ 1,383,016,634	△ 24.61
4 翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	—
5 実質収支額 (3-4)	4,235,845,647	5,618,862,281	△ 1,383,016,634	△ 24.61

(2) 歳入

款別の歳入決算状況は、次ページの第7表に示すとおりである。

決算額は294,457,883,621円で、前年度の決算額と比較し、10,391,730,669円(3.66%)の増となっている。

不納欠損額は895,251円(参考資料19ページ参照)で、前年度(357,667円)と比較し、537,584円(150.30%)の増となっている。

収入未済額は4,759,034円(参考資料19ページ参照)で、前年度(3,899,800円)と比較し、859,234円(22.03%)の増となっている。内訳は、全て第10款諸収入・第3項雑入である。

第7表 款別歳入決算状況

(単位：円、%)

年度別 款別	令和6年度			令和5年度			増減額 (A) - (B)
	決算額 (A)	構成比	対前年度 増減率	決算額 (B)	構成比	対前年度 増減率	
1 市町村支出金	54,532,500,660	18.52	8.65	50,189,817,277	17.67	4.76	4,342,683,383
2 国庫支出金	93,295,271,008	31.68	5.06	88,805,627,549	31.26	4.19	4,489,643,459
3 県支出金	23,476,914,997	7.97	3.33	22,720,967,092	8.00	7.26	755,947,905
4 支払基金交付金	111,050,040,000	37.71	2.59	108,247,893,000	38.11	5.77	2,802,147,000
5 特別高額医療費 共同事業交付金	174,252,803	0.06	43.47	121,451,890	0.04	5.20	52,800,913
6 財産収入	6,171,842	0.00	5771.23	105,120	0.00	△ 19.25	6,066,722
7 繰入金	6,104,556,083	2.07	△ 12.40	6,968,374,729	2.45	△ 18.82	△ 863,818,646
8 繰越金	5,618,862,281	1.91	△ 17.48	6,808,833,071	2.40	△ 0.50	△ 1,189,970,790
9 財政安定化基金 借入金	0	0.00	—	0	0.00	—	0
10 諸収入	199,313,947	0.07	△ 1.86	203,083,224	0.07	14.30	△ 3,769,277
合計	294,457,883,621	100.00	3.66	284,066,152,952	100.00	4.29	10,391,730,669

(3) 歳出

款別の歳出決算状況は、次ページの第8表に示すとおりである。

決算額は290,222,037,974円で、執行率は98.98%となっている。前年度の決算額と比較し、11,774,747,303円(4.23%)の増となっており、執行率については、前年度(98.01%)より0.97ポイント上回っている。

決算額の中で、最も大きい割合を占めているのは、保険給付費279,455,121,493円(96.29%)であり、その内訳は第9表に示すとおりである。

なお、保険給付費の決算額は、前年度(266,897,744,460円)と比較し、12,557,377,033円(4.70%)の増となっている。

不用額は2,992,688,026円(参考資料21ページ参照)で、前年度(5,652,213,329円)と比較し2,659,525,303円(47.05%)の減となっている。不用額の生じた主なものは、保険給付費2,485,485,507円となっている。(参考資料21ページ参照)

予備費充用については0円となっている。

第8表 款別歳出決算状況

(単位：円、%)

年度別 款別	令和6年度				令和5年度				増減額 (A) - (B)
	決算額 (A)	構成比	対前年度 増減率	予 算 額 に対する 比 率	決算額 (B)	構成比	対前年度 増減率	予 算 額 に対する 比 率	
1 総 務 費	797,872,830	0.27	124.40	83.20	355,564,561	0.13	△ 32.93	87.69	442,308,269
2 保 険 給 付 費	279,455,121,493	96.29	4.70	99.12	266,897,744,460	95.85	5.75	98.10	12,557,377,033
3 特別高額医療費 共同事業拠出金	166,221,382	0.06	24.94	92.81	133,044,615	0.05	19.30	90.11	33,176,767
4 支払基金拠出金	226,914,414	0.08	皆増	100.00	—	—	—	—	226,914,414
5 保 健 事 業 費	1,266,666,336	0.44	15.82	91.73	1,093,673,460	0.39	16.39	84.47	172,992,876
6 基 金 積 立 金	5,760,880,281	1.98	△ 15.39	100.00	6,808,938,191	2.45	△ 0.50	100.00	△ 1,048,057,910
7 公 債 費	0	0.00	—	0.00	0	0.00	—	0.00	0
8 諸 支 出 金	2,548,361,238	0.88	△ 19.31	99.77	3,158,325,384	1.13	△ 33.67	99.44	△ 609,964,146
9 予 備 費	0	0.00	—	0.00	0	0.00	—	0.00	0
合 計	290,222,037,974	100.00	4.23	98.98	278,447,290,671	100.00	4.85	98.01	11,774,747,303

第9表 保険給付費内訳

(単位：円、%)

年度別 科目	令和6年度			令和5年度			増減額 (A) - (B)
	決算額 (A)	構成比	対前年度 増減率	決算額 (B)	構成比	対前年度 増減率	
療 養 給 付 費	270,448,579,552	96.78	4.35	259,180,158,599	97.11	5.35	11,268,420,953
訪問看護療養費	4,231,078,909	1.51	33.88	3,160,319,700	1.18	32.98	1,070,759,209
移 送 費	351,600	0.00	100.00	175,800	0.00	991.93	175,800
審査支払手数料	682,604,400	0.24	9.91	621,056,155	0.23	△ 1.74	61,548,245
高 額 療 養 費	2,768,141,091	0.99	2.42	2,702,626,319	1.01	29.15	65,514,772
高 額 介 護 合 算 療 養 費	256,515,941	0.09	5.00	244,299,429	0.09	0.62	12,216,512
葬 祭 費	1,067,850,000	0.38	7.98	988,900,000	0.37	△ 4.75	78,950,000
傷 病 手 当 金	0	0.00	△ 100.00	208,458	0.00	△ 70.02	△ 208,458
合 計	279,455,121,493	100.00	4.70	266,897,744,460	100.00	5.75	12,557,377,033

4 財産の状況

財産の決算年度中における増減高及び決算年度末現在高は、以下のとおりである。

(参考資料 22 ページ参照)

公有財産・債権

決算年度中に取得した公有財産及び債権はない。

物 品

取得価格又は評価額が 100 万円以上の重要物品は、決算年度中の増減はなく、決算年度末現在高は書庫類 1 点のみである。

基 金

基金の種類別増減及び決算年度末現在高は、第 10 表に示すとおりである。

第 10 表 基金の種類別増減及び決算年度末現在高

(単位：円)

区分	年度別		
	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
財政調整基金	632,892,136	△ 413,276,191	219,615,945
後期高齢者医療給付費準備基金	5,824,755,178	351,884,281	6,176,639,459

○財政調整基金

決算年度末現在高は、前年度末現在高に比し 413,276,191 円減少している。これは、96,853,809 円が積立てられ、510,130,000 円の取崩しがあったものである。

○後期高齢者医療給付費準備基金

決算年度末現在高は、前年度末現在高に比し 351,884,281 円増加している。これは、5,760,880,281 円が積立てられ、5,408,996,000 円の取崩しがあったものである。

5 むすび

令和6年度一般会計及び特別会計の決算総額は、歳入295,788,139,201円、歳出291,316,550,211円で、前年度と比較し、歳入は3.67%の増、歳出は4.19%の増となっている。

一般会計は、歳入1,330,255,580円、歳出1,094,512,237円で、前年度と比較し、歳入は5.77%の増、歳出は5.74%の減となっている。

歳入の主なものは、広域連合規約第17条第1項第1号に基づく関係市町村からの負担金となっている。歳出の主なものは、職員人件費に係る負担金等広域連合の運営及び管理に関する経費並びに後期高齢者医療制度に係る事務の経費としての特別会計への繰出金となっている。

特別会計は、歳入294,457,883,621円、歳出290,222,037,974円で、前年度と比較し、歳入は3.66%の増、歳出も4.23%の増となっている。

歳入の主なものは、現役世代からの保険料支援金である支払基金交付金、国庫支出金、県支出金及び被保険者の保険料を含む市町村支出金となっている。歳出の主なものは、保険給付に係る経費や、健康診査等保健事業の実施に係る経費、後期高齢者医療給付費準備基金への積立てなどである。

特別会計の不納欠損額は895,251円、収入未済額は4,759,034円となっている。この内訳は、第10款諸収入・第3項雑入であり、前年度と比較し、不納欠損額は537,584円(150.30%)の増、収入未済額は859,234円(22.03%)の増となっている。

収入未済額の大半は、被保険者の自己負担割合が所得の修正等に伴い、例えば、1割から2割若しくは3割に変更になったことにより発生した不当利得返還金である。その中には、既に医療機関窓口で支払った自己負担額と変更後の自己負担額の差額が大きいと判断したものが多いと推察する。今後は、承認した分割納付が確実に履行されるよう納付状況の適正な管理をお願いしたい。併せて、財政の健全運営及び負担の公平性確保の観点から、引き続き、未収金の早期回収の措置を講じて収入未済額の縮減に努めるとともに、不納欠損の判断も慎重かつ厳正に行いながら、適正な債権管理に努められたい。

さて、最近の後期高齢者医療の状況を見ると、国は、全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するため、令和4年10月から後期高齢者の医療費窓口負担2割の導入、令和6年度から現役世代の負担軽減を目的として後期高齢者の保険料と現役世代の支援金の伸び率が同じになるよう後期高齢者の保険料負担率の引上げや、出産育児一時金に要する費用の一部を後期高齢者の保険料から支援する仕組みの導入、令和8年度からは新たに子ども・子育て支援金制度の導入を決定した。また、マイナンバーカードと被保険証が一体化したマイナ保険証を基本とする仕組みへの移行や、令和6年12月2日より従来の紙の被保険者証の発行を廃止するなど、制度の見直しが行われているため、後期高齢者には、時宜に合った周知や丁寧な説明が必要とされる。さらに、令和7年には、団塊の世代が全て後期高齢者となり、被保険者数の急増による保険給付に係る経費の一層の増加が見込まれることから、よりの確で効果的な財政運営が必要とされる。

このような後期高齢者医療を取り巻く状況の変化や国の取組を踏まえ、的確な基礎数値に基づく予算編成や計画的な資金収支に留意し、被保険者が安心して医療を受けられる体制を維持することが広域連合の責務であるとの認識の下、引き続き、持続可能な制度運営及び財政運営に全力で取り組まれ

たい。また、後期高齢者医療制度を確実に運営するための目標である宮城県後期高齢者医療広域連合第4次広域計画や、高齢者保健事業の効果的・効率的な実施に向けて策定した宮城県後期高齢者医療広域連合第3期データヘルス計画（高齢者保健事業実施計画）の着実な実施、さらには、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施により後期高齢者に対する長寿と健康推進面からの支援にも併せて取り組まれない。

最後に、広域連合においては、制度の運営に当たり、保険料の賦課や医療費の給付業務、各種申請の受付や保険料の徴収などを市町村と役割分担しながら実施していることから、今後とも、構成市町村及び関係機関と緊密な連携を図りながら、保険料の収納率の向上や円滑な医療給付について、引き続き、公正かつ適正な事業運営に、職員一丸となって取り組まれない。

参 考 資 料

	ページ
各種会計別決算総括表・・・・・・・・・・・・・・・・	12
一般会計 歳入歳出決算書 (歳入)・・・・・・・・	14
一般会計 歳入歳出決算書 (歳出)・・・・・・・・	16
後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算書 (歳入)・・・・・・・・	18
後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算書 (歳出)・・・・・・・・	20
財産に関する調書・・・・・・・・・・・・・・・・	22

令和6年度宮城県後期高齢者医療広域連合

会計別	区分	予算額
一般会計	歳入	円 1,330,303,000
	歳出	1,330,303,000
	差引残額	0
後期高齢者医療特別会計	歳入	293,214,726,000
	歳出	293,214,726,000
	差引残額	0
総計	歳入	294,545,029,000
	歳出	294,545,029,000
	差引残額	0

各種会計別決算総括表

決 算 額	予算額と決算額の比較	予算額に対する決算額の比率
円 1,330,255,580	円 △ 47,420	% 100.0
1,094,512,237	△ 235,790,763	82.3
235,743,343		
294,457,883,621	1,243,157,621	100.4
290,222,037,974	△ 2,992,688,026	99.0
4,235,845,647		
295,788,139,201	1,243,110,201	100.4
291,316,550,211	△ 3,228,478,789	98.9
4,471,588,990		

令和6年度 宮城県後期高齢者医療広域連合

(歳入)

款	項	予算現額 円	調定額 円
1 分担金及び負担金		722,987,000	722,987,000
	1 負担金	722,987,000	722,987,000
2 財産収入		30,000	30,207
	1 財産運用収入	30,000	30,207
3 繰入金		510,130,000	510,130,000
	1 基金繰入金	510,130,000	510,130,000
4 繰越金		96,528,000	96,527,809
	1 繰越金	96,528,000	96,527,809
5 諸収入		628,000	580,564
	1 預金利子	328,000	391,209
	2 雑入	300,000	189,355
歳入合計		1,330,303,000	1,330,255,580

一般会計 歳入歳出決算書

収入済額 円	不納欠損額 円	収入未済額 円	予算現額と収入済額 との比較 円
722,987,000	0	0	0
722,987,000	0	0	0
30,207	0	0	207
30,207	0	0	207
510,130,000	0	0	0
510,130,000	0	0	0
96,527,809	0	0	△ 191
96,527,809	0	0	△ 191
580,564	0	0	△ 47,436
391,209	0	0	63,209
189,355	0	0	△ 110,645
1,330,255,580	0	0	△ 47,420

(歳出)

款	項	予算現額 円
1 議会費		2,943,000
	1 議会費	2,943,000
2 総務費		406,395,000
	1 総務管理費	405,559,000
	2 選挙費	118,000
	3 監査委員費	718,000
3 民生費		910,965,000
	1 社会福祉費	910,965,000
4 予備費		10,000,000
	1 予備費	10,000,000
歳出合計		1,330,303,000

支出済額 円	翌年度繰越額 円	不 用 額 円	予算現額と支出済額 との 比 較 円
2,311,513	0	631,487	631,487
2,311,513	0	631,487	631,487
396,640,641	0	9,754,359	9,754,359
396,188,574	0	9,370,426	9,370,426
8,876	0	109,124	109,124
443,191	0	274,809	274,809
695,560,083	0	215,404,917	215,404,917
695,560,083	0	215,404,917	215,404,917
0	0	10,000,000	10,000,000
0	0	10,000,000	10,000,000
1,094,512,237	0	235,790,763	235,790,763

歳入総額 1,330,255,580 円

歳出総額 1,094,512,237 円

歳入歳出差引残額 235,743,343 円

令和6年度 宮城県後期高齢者医療広域連合

(歳入)

款	項	予算現額 円	調定額 円
1 市町村支出金		54,784,049,000	54,532,500,660
	1 市町村負担金	54,784,049,000	54,532,500,660
2 国庫支出金		91,573,648,000	93,295,271,008
	1 国庫負担金	68,327,245,000	69,012,028,003
	2 国庫補助金	23,246,403,000	24,283,243,005
3 県支出金		23,795,909,000	23,476,914,997
	1 県負担金	23,795,908,000	23,476,914,997
	2 財政安定化基金支出金	1,000	0
4 支払基金交付金		110,769,722,000	111,050,040,000
	1 支払基金交付金	110,769,722,000	111,050,040,000
5 特別高額医療費共同事業交付金		138,318,000	174,252,803
	1 特別高額医療費共同事業交付金	138,318,000	174,252,803
6 財産収入		6,171,000	6,171,842
	1 財産運用収入	6,171,000	6,171,842
7 繰入金		6,319,961,000	6,104,556,083
	1 一般会計繰入金	910,965,000	695,560,083
	2 基金繰入金	5,408,996,000	5,408,996,000
8 繰越金		5,618,863,000	5,618,862,281
	1 繰越金	5,618,863,000	5,618,862,281
9 財政安定化基金借入金		1,000	0
	1 財政安定化基金借入金	1,000	0
10 諸収入		208,084,000	204,968,232
	1 延滞金、加算金及び過料	1,001,000	1,410,564
	2 預金利子	13,349,000	20,552,317
	3 雑入	193,734,000	183,005,351
歳入合計		293,214,726,000	294,463,537,906

後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算書

収入済額 円	不納欠損額 円	収入未済額 円	予算現額と収入済額 との比較 円
54,532,500,660	0	0	△ 251,548,340
54,532,500,660	0	0	△ 251,548,340
93,295,271,008	0	0	1,721,623,008
69,012,028,003	0	0	684,783,003
24,283,243,005	0	0	1,036,840,005
23,476,914,997	0	0	△ 318,994,003
23,476,914,997	0	0	△ 318,993,003
0	0	0	△ 1,000
111,050,040,000	0	0	280,318,000
111,050,040,000	0	0	280,318,000
174,252,803	0	0	35,934,803
174,252,803	0	0	35,934,803
6,171,842	0	0	842
6,171,842	0	0	842
6,104,556,083	0	0	△ 215,404,917
695,560,083	0	0	△ 215,404,917
5,408,996,000	0	0	0
5,618,862,281	0	0	△ 719
5,618,862,281	0	0	△ 719
0	0	0	△ 1,000
0	0	0	△ 1,000
199,313,947	895,251	4,759,034	△ 8,770,053
1,410,564	0	0	409,564
20,552,317	0	0	7,203,317
177,351,066	895,251	4,759,034	△ 16,382,934
294,457,883,621	895,251	4,759,034	1,243,157,621

(歳 出)

款	項	予 算 現 額 円
1 総務費		958,983,000
	1 総務管理費	958,983,000
2 保険給付費		281,940,607,000
	1 療養諸費	277,180,457,000
	2 高額療養諸費	3,559,740,000
	3 その他医療給付金	1,200,410,000
3 特別高額医療費共同事業拠出金		179,097,000
	1 特別高額医療費共同事業拠出金	179,097,000
4 支払基金拠出金		226,916,000
	1 支払基金拠出金	226,916,000
5 保健事業費		1,380,809,000
	1 健康保持増進事業費	1,380,809,000
6 基金積立金		5,760,881,000
	1 基金積立金	5,760,881,000
7 公債費		3,292,000
	1 公債費	3,292,000
8 諸支出金		2,554,141,000
	1 償還金及び還付加算金	2,554,141,000
9 予備費		210,000,000
	1 予備費	210,000,000
歳 出 合 計		293,214,726,000

支出済額 円	翌年度繰越額 円	不 用 額 円	予算現額と支出済額 との 比 較 円
797,872,830	0	161,110,170	161,110,170
797,872,830	0	161,110,170	161,110,170
279,455,121,493	0	2,485,485,507	2,485,485,507
275,362,614,461	0	1,817,842,539	1,817,842,539
3,024,657,032	0	535,082,968	535,082,968
1,067,850,000	0	132,560,000	132,560,000
166,221,382	0	12,875,618	12,875,618
166,221,382	0	12,875,618	12,875,618
226,914,414	0	1,586	1,586
226,914,414	0	1,586	1,586
1,266,666,336	0	114,142,664	114,142,664
1,266,666,336	0	114,142,664	114,142,664
5,760,880,281	0	719	719
5,760,880,281	0	719	719
0	0	3,292,000	3,292,000
0	0	3,292,000	3,292,000
2,548,361,238	0	5,779,762	5,779,762
2,548,361,238	0	5,779,762	5,779,762
0	0	210,000,000	210,000,000
0	0	210,000,000	210,000,000
290,222,037,974	0	2,992,688,026	2,992,688,026

歳入総額 294,457,883,621 円

歳出総額 290,222,037,974 円

歳入歳出差引残額 4,235,845,647 円

宮城県後期高齢者医療広域連合財産に関する調書

1 公有財産

(1) 土地及び建物	該当するものなし
(2) 山 林	該当するものなし
(3) 動 産	該当するものなし
(4) 物 権	該当するものなし
(5) 無体財産権	該当するものなし
(6) 有価証券	該当するものなし
(7) 出資による権利	該当するものなし
(8) 不動産の信託の受益権	該当するものなし

2 物 品

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
書 庫 類	1 台	－ 台	1 台

3 債 権

該当するものなし

4 基 金

(1) 財政調整基金

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
預 金	632,892千円	△413,276千円	219,615千円
合 計	632,892千円	△413,276千円	219,615千円

(2) 後期高齢者医療給付費準備基金

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
預 金	5,824,755千円	351,884千円	6,176,639千円
合 計	5,824,755千円	351,884千円	6,176,639千円

(注) 各欄の金額は端数処理をしており、差引額が一致しない場合があります。

